

主催：特定非営利活動法人冒険あそび場-せんだい・みやぎネットワーク
公益財団法人せんだい男女共同参画財団



子どもをとりまく豊かな環境づくり

～遊びを通した子どもの心のケアと地域の再生～

11月18日(月) 19:00～21:00

仙台市青葉区中央1-3-1

エル・ソーラ仙台大研修室(アエル28階)

東日本大震災から3年目を迎え、仮設から復興住宅へと、また新たな地域づくりに取り組む時期を迎えました。被災地の子どもの心のケアや地域づくりに関わるみなさんと、子どもが能動的に遊べる場づくりや、見守る人の輪づくりを含めた環境づくりについて語り合いたいと思います。(参加無料)

話題提供 **武山美佳さん** 北上プレーパーク有志の会 代表
石巻市北上町(にっこりサンパーク仮設住宅)在住

震災前から「子育てサークル cocoma」の活動を続けていて、震災後、子どものあそび場・地域の人が出て集まる場の必要性を感じて、日本冒険遊び場づくり協会の協力を得ながら仮設住宅敷地内で遊び場を開催。その後、橋浦小学校(4月より、統廃合で「北上小学校」となる)の裏山で「うらやまプレーパーク」を実施している。



話題提供 **須永 力さん**

**日本冒険遊び場づくり協会理事、
東日本大震災被災地支援事業チーフコーディネーター**

1990年東京都世田谷区のプレーパークを皮切りに、全国様々な場所の遊び場づくりに関わり続ける。阪神淡路大震災では、発災一週間後に神戸市長田区入りし、居場所を失った子どもへ向けての遊び場を運営。東日本大震災以後は、静岡から仙台へ移住。NPO法人日本冒険遊び場づくり協会スタッフとして、地域に足場を据えた支援者や被災者自身による遊び場づくりを支えるため、遊び場の要素を詰めた軽自動車「あそぼっかー」で被災地を走り回っている。



【お問合せ】 冒険あそび場ネット事務局 TEL:022-264-0667 e-mail: asobo@coral.plala.or.jp

※この講座は、平成25年度社会的包摂・「絆」再生事業(厚生労働省)を活用して
特定非営利活動法人冒険あそび場-せんだい・みやぎネットワークが企画しました

託児について 【対象】6ヶ月以上小学校1年生まで
(しょうがいのあるお子さんや上のお子さんについてもご相談ください)

【利用料】300円(子ども1人/1回)

【締切り】11月10日(日) ※先着順 定員になり次第締切

【申込先】エル・ソーラ仙台 管理事業係

TEL. 022-268-8044/FAX. 022-268-8045